

将来像の実現に向けた施策（平成 29 年度新規事業）の提案

委員名：藤枝理伊子

事業名	6. 尚恵厚生園改築計画No.1 日中活動の利用者支援環境の整備事業
目的	高齢化対策として暮らしやすい居住空間の確保
趣旨	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 厚生園の食堂が日振寮の2階に有り、今後の利用者さんの高齢化に向けて、自身で歩行が困難になってもエレベーターで食堂のある2階への移動をスムーズにする。</li> <li>・ 特殊浴槽の設置で、楽に入浴していただけるようにしたい。</li> </ul>
<p>事業概要 (事業全体に係る経費の見込み額)</p>	<p>(1) エレベーターの設置【別紙1：約1千5百万円以上；管理費（ほかに保守点検月額3万円程度）】</p> <p>(2) 特殊浴槽棟・・・日振寮北側に特殊浴槽棟を建て、成人寮と同じ車いすリフト浴槽を設置する【別紙1：約5百万円】</p>
期待される効果	<p>利用者さんが高齢となり身体介護が増えると、新成人寮への移動もひとつの案ではあるが、5年後先を考えた場合、一気に高齢化の波が押し寄せ、新成人寮だけでは対応が難しいと思われる。抜本的な対応案として尚恵厚生園でも準備したい。</p>